

基本方針5 みんなが学べる生涯学習社会の実現

事業名・事業概要・数値目標	年度別実施計画				
	H20	H21	H22	H23	H24
<p>1. 「徳島県立総合大学校」の学習支援機能の充実</p> <p>●県が実施する様々な講座や各種施設の情報提供をワンストップで行うとともに、学習機会のさらなる充実を図るなど、県民のニーズに応じた学習を総合的に支援します。</p> <p>▽生涯学習情報システムへのアクセス件数 H19 約50万件 → H24約80万件</p> <p>○生涯学習情報システム指導者・団体新規登録数(累計) H23 30件 → H24 60件</p>	開校 推進				
		創設 推進			
	<p>2. 人材の育成と有効活用</p> <p>●県立総合大学校の開校に伴い、「とくしま学博士」の認定や人材登録の制度を創設し、地域における生涯学習のリーダーの育成や、地域に貢献できる人材の有効活用を図ります。</p>		実施		
1470万		1550万	1630万	1710万	1800万
<p>3. 文化の森総合公園文化施設の機能充実</p> <p>●常に新鮮で、より多くの県民に親しまれる魅力ある事業の実施等に努めます。</p> <p>○各文化施設入館者総数(累計) H19 1,390万人 → H24 1,800万人</p> <p>●県立図書館を核とした県下図書館の連携による「とくしまネットワーク図書館」により、<u>地域格差のない図書館サービスを提供します。</u></p> <p>▽とくしまネットワーク図書館の構築 H22 構築</p> <p>○市町村立図書館等への貸出冊数 ニ → H24 7万冊</p>	検討		構築	推進	

事業名・事業概要・数値目標	年度別実施計画				
	H20	H21	H22	H23	H24
<p>5. 図書館機能の活用</p> <p>●「まなびの森」[*]講演会の開催，関西広域圏の図書館等との交流企画展等の実施など，図書館の情報発信力を高め，図書館の多角的な機能の活用を進めます。</p> <p>○図書館企画事業数（累計） H20 50回 → H24 <u>280</u>回 [250回]</p> <p>6. 博物館と学校との連携</p> <p>●子どもたちが郷土の自然や歴史・文化に対して理解を深めることができるよう，学校の授業への講師派遣や学校への博物館資料の貸出など学校教育支援を行い，博物館と学校の連携を進めます。</p> <p>○学校の授業への講師派遣回数（累計） H20 27回 → H24 <u>120</u>回 [109回]</p> <p>7. 県立鳥居龍蔵記念博物館の移転・整備</p> <p>●鳥居龍蔵博士の功績を広く紹介するため，県立鳥居記念博物館を文化の森総合公園へ移転整備します。また、<u>鳥居蔵博士に関する博物館や研究機関等と連携し，資料調査等を行い，ミュージアムネットワークを形成することにより，徳島独自のアジア学を発信します。</u></p> <p>▽<u>県立鳥居龍蔵記念博物館の開館</u> H22 開館</p> <p>○<u>ミュージアムネットワーク連携機関数</u> <u>H22 2機関 → H24 5機関</u></p>			推進		
			150	<u>230</u> [200]	<u>280</u> [250]
			79	<u>100</u> [94]	<u>120</u> [109]
	開設準備		開館連携	推進	
			2	<u>3</u>	<u>5</u>

基本方針6 豊かなスポーツライフと人・地域が輝く「あわ文化」の実現

事業名・事業概要・数値目標	年度別実施計画				
	H20	H21	H22	H23	H24
<p>1. 生涯スポーツの推進</p> <p>●「徳島県スポーツ振興基本計画」の着実な推進を図ります。また、県民をはじめ、各市町村、各スポーツ関係団体等の理解と協力のもと、「生涯スポーツ」、「競技スポーツ」を振興し、「学校における体育・スポーツ」の充実を図ります。 ▽「徳島県スポーツ振興基本計画」の見直し H22 見直し</p> <p>●「[*]とくしまスポーツ憲章」を制定し、県民挙げてスポーツに親しむ気運を醸成し、「とくしまスポーツ王国づくり」の実現をめざします。</p> <p>●地域住民が主体となって設立する「[*]総合型地域スポーツクラブ」の育成を支援するとともに、スポーツを活用した健康づくりの体制を整備し、みんなが楽しめる生涯スポーツの普及を図ります。 ○総合型地域スポーツクラブの設立数 H19 21クラブ → H22 28クラブ ○健康づくり実践プログラムの作成・推進 H21 作成</p> <p>●「する」「見る」「支える」など多様なスポーツへの取り組みを推進するため、「とくしまスポーツSHOWデー」実行委員会による、だれもが楽しめるスポーツイベントなどへの助成や情報発信を行います。 ○イベント等助成数 H19 10件 → H23 80件（累計） [H22 60件]</p>					
	推進		見直 制定	推進	
	推進				
	推進				

事業名・事業概要・数値目標	年度別実施計画				
	H20	H21	H22	H23	H24
<p>●鳴門渦潮高校を、本県スポーツの拠点校として、県体育協会、各種競技団体、大学等との連携や鳴門・大塚スポーツパークの運動施設の活用などにより、体育に関する講習会やスポーツ教室を開催し、生涯スポーツの担い手となる人材を育成します</p> <p>2. 競技力向上対策の推進</p> <p>●競技スポーツの重点強化による成果志向型の選手強化を図り、競技力の向上を進めます。</p> <p>○国民体育大会天皇杯順位 H19 47位 → H23 30位台 [H22]</p> <p>●「競技力向上スポーツ指定校制度」により、有力選手を特定の公立高等学校へ集め、指導者の体制を整備するとともに、中学校と高等学校の連携を進めるなど、競技力の基盤強化を図ります。</p> <p>▽中学校と高等学校の連携による競技力向上連携ゾーン数 H19 1 → H22 16</p> <p>○全国高等学校総合体育大会の入賞(団体・個人)数 H22 - → H24 12</p> <p>●平成24年度に開校する鳴門渦潮高校に、本県初となる体育科を設置し、本県スポーツの拠点校として、より高度で質の高いスポーツ教育を行うために必要な施設・設備の整備を図ります。</p> <p>○鳴門渦潮高校の設置 H24 開校</p>				準備	開校 推進
	推進				
	推進				
			整備		開校 整備

事業名・事業概要・数値目標	年度別実施計画				
	H20	H21	H22	H23	H24
<p>●全国・国際大会において優秀な成績を挙げた選手や指導者を称えることで、スポーツ人口の増加や新たなスポーツ文化の形成を進めます。</p> <p>○徳島県スポーツ賞の推進 H20 創設</p>	推進				
<p>3. [※]文化財の保護・保存と活用</p> <p>●文化財保護に携わる人材の育成を推進します。</p> <p>▽文化財マイスター修了生数 H19 18人 → H21 60人（累計）</p>	推進				
<p>●ふるさとの伝統文化の保存・継承に向けた取り組みを推進します。</p> <p>▽「発見！ふるさとの伝統文化」受講者数 H20 - → H22 200人（累計）</p>	推進				
<p>●各地域の保存団体等が実施する体験教室など地域の子どもたちを対象とする伝統文化への組を支援し、伝統文化の継承を図ります。</p>		推進			
<p>●国指定文化財を保全し、活用する取り組みを推進するなかで、地域の活性化を図ります。</p> <p>○国指定文化財（[※]史跡含む）の指定選定数 H19 9地区（うち史跡7地区） → H24 13地区（うち史跡10地区）</p>	推進				
<p>●徳島を代表する歴史文化遺産である「勝瑞城館跡」の整備事業を、国・県・町の役割分担に基づき支援します。</p> <p>○勝瑞城館跡整備面積 H19 0㎡ → H24 約20,000㎡</p>	推進				

事業名・事業概要・数値目標	年度別実施計画				
	H20	H21	H22	H23	H24
<p>4. 「いにしえ夢街道」の構築</p> <p>●国指定史跡や周辺の文化財をつなぎ合わせて、各地の博物館・資料館と連携しながら、文化財を活かした地域づくりを進めます。</p> <p>○文化財ボランティア養成人数（累計） H19 63人 → H24 165人 [H22 200人]</p> <p>▽アワコウコ楽マイスター参加者数（累計） H19 82人 → H22 160人</p> <p>○いにしえ夢街道活用ゾーン数（累計） H22 4ゾーン → H24 6ゾーン</p>					
<p>5. 学校への芸術家等派遣の推進</p> <p>●小・中・高等学校等に、芸術家や伝統芸能の保持者などを派遣し、講話や実技披露などを行うことによって、豊かな心と感性をはぐくみます。</p> <p>○学校への芸術家等派遣回数（累計） H19 132回 → H24 400回</p>	推進				
<p>6. 高等学校総合文化祭の開催・参加</p> <p>●全国高等学校総合文化祭や、近畿高等学校総合文化祭、徳島県高等学校総合文化祭に積極的に取り組み、充実を図ります。</p> <p>▽近畿高等学校総合文化祭の開催 H19 準備 → H20 開催・参加者6,000人</p>	開催 推進				

用語解説(平成23年度版 改善見直し分)

学校サポーターズクラブ

地域の自治会、婦人会、青年団、老人クラブなど既存の団体を連携・組織化して学習活動や部活動、登下校安全確保などの学校を支援するしくみ。

肥満傾向児

体重から身長別標準体重を引いた値を、身長別体重で割った値(肥満度)が0.2以上の子どものこと。

エコスクール

環境負荷の低減や自然との共生を考慮した学校施設のこと。

防災クラブ

地域防災の即戦力がつ将来的な担い手の育成を図ることを目的に設置された、防災ボランティア活動を行う学校のクラブのこと。

いにしえ夢街道活用ゾーン

中核となる国指定史跡等を含む市町村地域を設定するもので、現在、室町ロマンから藩政へのみち(藍住町・徳島市)など4ゾーンを設定している。今後も県央、県南、県西等のゾーンとなる地域を設定し、地域の文化財を核として活用を図っていく予定である。

〈教育振興計画(平成20年度～24年度)の基本目標〉

『郷土に誇りを持ち、社会の一員として自立した、たくましい人づくり』
～地域の個性に根ざし、未来を拓くオンリーワン教育の実現～

「徳島県教育振興計画」に掲げた目標を達成するため、各種施策の推進に向けた取組を着実に進めてまいります。

1 社会全体で取り組む教育の実現

(1) 学校・家庭・地域の連携の推進

県民の教育に対する理解を深め、学校・家庭・地域が連携して学校教育及び社会教育の活性化を図るとともに、家庭や地域がそれぞれに求められる役割を十分に果たせるよう、地域全体で学校教育を支援する体制づくりを推進する「地域ぐるみの学校支援事業」や、家庭教育支援者の養成等を目的とした「ほのぼの家庭教育づくりプログラム事業」を実施するなど、家庭・地域の教育力向上をめざした取組を推進する。

主要事業

■放課後子ども教室推進事業	[当初] 35,521千円 (生涯学習政策課)
■地域ぐるみの学校支援事業	[当初] 3,565千円 (生涯学習政策課)
■ほのぼの家庭教育づくりプログラム事業	[当初] 606千円 (生涯学習政策課)
◎■学校サポーターズクラブ制度創設事業	[6月] 1,000千円 (生涯学習政策課)

(2) 地域の教育力の活用

地域の人材や教育力を活用して、地域で子どもをはぐくむ活動を推進するとともに、学校評価システムの充実・改善やコミュニティ・スクールの普及を図り、地域に開かれ信頼される学校づくりを進める。

主要事業

■地域ぐるみの学校支援事業 (再掲)	[当初] 3,565千円 (生涯学習政策課)
■地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業	[当初] 891千円 (体育健康課)

(3) 幼児期における教育の充実

発達や学びの連続性を確保するために、幼稚園と保育所・認定こども園・小学校との連携を推進するとともに、生活の連続性を確保するために、家庭・地域との連携を推進するなど、「徳島県幼児教育振興アクションプラン」を積極的に推進し、幼児教育の充実を図る。

主要事業

■「徳島県幼児教育振興アクションプラン」推進事業	— 千円 (学校政策課)
■教職員研修費 (幼稚園教員等) (再掲)	[当初] 37,259千円 (教職員課)

(4) 産業界や大学等との連携の推進

地域の事業所や企業など産業界と連携して、子どもたちの勤労観や社会性を養う。また、大学等との連携により教職員の資質向上のための研修やICTを活用した遠隔指導などの取組の充実を図る。

主要事業

■「徳島県学校改善支援プラン」推進事業	
---------------------	--

うち 地域連携産業人材育成確保事業	[当初]	300千円 (学校政策課)
■ 県内5大学との教育連携推進事業		— 千円 (学校政策課)
⑧ ■ 産学官連携による産業教育推進事業	[6月]	1,500千円 (教育改革課)

2 未来にはばたく力をはぐくむ教育の実現

(1) 「確かな学力」の育成

基礎・基本の確実な定着はもとより、思考力・判断力・表現力等の育成を図るとともに、少人数学級や少人数グループ指導、ティームティーチングなどきめ細かな指導を進めるなど、「確かな学力」を育成する。

また、小学校外国語活動の円滑導入に向けた取組や、高等学校における教育活動のレベルアップを図るための取組を推進するとともに、県内すべての公立小中学校において「阿波っ子すだち（巣立ち）宣言」プロジェクトを実施し、児童生徒の自主性・自立性を育成する。

主要事業

■ 「徳島県学校改善支援プラン」推進事業		
うち 高校生夢・未来育成事業	[当初]	788千円 (学校政策課)
■ 「阿波っ子すだち（巣立ち）宣言」プロジェクト		— 千円 (学校政策課)

(2) 「豊かな心」の育成

スクールカウンセラーの公立小中学校への全校配置や、スクールソーシャルワーカー一等を派遣し、いじめ・不登校など、児童生徒の多様な悩みに対応する相談体制の充実を図る。

また、道徳教育の充実を図るとともに、自然体験や社会奉仕活動など様々な体験活動や郷土を学ぶ機会を通じて、命を大切に作る心や他人を思いやる心、郷土の伝統や文化を大切に作る心などの「豊かな心」を育成する。

主要事業

■ スクールカウンセラー活用事業	[当初]	[6月]	63,000千円 (学校政策課)
■ 児童生徒の心のサポート体制づくり推進事業	[当初]		3,388千円 (学校政策課)
■ 伝統文化を尊重する教育実践研究事業	[当初]		335千円 (教育文化政策課)
■ 道徳教育総合支援事業		[6月]	39,400千円 (学校政策課)
⑧ ■ 学校問題解決支援チーム派遣事業		[6月]	1,200千円 (学校政策課)
⑧ ■ 教育相談支援事業		[6月]	8,000千円 (学校政策課)
⑧ ■ 命の大切さをはぐくむ推進事業～子どもと動物とのよりよい関係づくり		[6月]	700千円 (学校政策課)

(3) 「健やかな体」の育成

子どもが生き生きとした生活を送り、心身共に健やかに成長していくため、学校体育、保健の充実を図るとともに、学校・家庭・地域が連携した食育の取組を進めるなど、学校における食育を推進し、子どもたちの「健やかな体」を育成する。

主要事業

■ 中学校武道・ダンス必修化に向けた地域連携指導実践事業	[当初]	30,843千円 (体育健康課)
■ 子どもから発信！とくしまの食育推進事業	[当初]	1,798千円 (体育健康課)
■ 子どもの健康を守る地域専門家総合連携事業	[当初]	1,351千円 (体育健康課)

■子どもの体力・運動能力向上対策事業	[当初]	2,874千冊 (体育健康課)
㊦■あわっ子体力向上スマイル事業	[6月]	13,000千冊 (体育健康課)

(4) 特別支援教育の充実

特別な教育的支援を必要とする幼児・児童生徒に対して、一人ひとりの教育的ニーズを把握して適切な指導及び必要な支援を行う、特別支援教育の充実に向けた取組を推進する。

また、発達障害者の自立と社会参加を目的とした「ハナミズキ・プロジェクト」の一環として、高等学校段階の病弱または知的障害を伴う発達障害の生徒を受け入れる「みなと高等学園」の平成24年4月開校に向けた整備を進める。

主要事業

■みなと高等学園整備事業	[当初]	[6月]	734,149千冊 (施設整備課)
■盲学校・聾学校整備事業	[6月]		301,727千冊 (施設整備課)
■特別支援教育推進事業	[当初]		1,656千冊 (特別支援教育課)
■「ともにまなぶ」高校生活応援事業	[当初]		907千冊 (特別支援教育課)
㊦■特別支援教育トータルサポート事業	[6月]		5,479千冊 (特別支援教育課)

(5) 社会の変化に対応する教育の推進

急速な社会の変化に、子どもたち一人ひとりが主体的に対応できる能力・態度を育成するため、小・中・高等学校における系統的なキャリア教育、環境教育、国際理解教育、情報教育を推進する。

主要事業

■「徳島県学校改善支援プラン」推進事業			
うち 地域連携産業人材育成確保事業 (再掲)	[当初]		300千冊 (学校政策課)
■環境・エネルギー教育推進事業	[当初]		287千冊 (学校政策課)
■外国人英語指導助手配置事業	[当初]		106,048千冊 (学校政策課)
㊦■産学官連携による産業教育推進事業 (再掲)	[6月]		1,500千冊 (教育改革課)
㊦■学校を拠点とした地域国際理解教育推進モデル事業	[6月]		1,950千冊 (学校政策課)

3 信頼される教育環境の実現

(1) 活力と魅力ある学校づくり

各高等学校が将来にわたり多様な教育や部活動を実施し、活力ある教育活動を展開していくため、全県的な高校再編を進めるとともに、平成24年4月に開校する鳴門渦潮高校、吉野川高校の施設・設備の整備を進める。

また、「地域の教育・文化の拠点」として、時代の進展や生徒の興味・関心に応じた学科の配置など、活力と魅力ある学校づくりを進める。

主要事業

■鳴門渦潮高校体育科施設・設備整備事業	[当初]		60,000千冊 (教育改革課)
■吉野川高校施設・設備整備事業	[当初]		163,371千冊 (教育改革課)
■新しい学校づくり推進事業	[当初]		2,000千冊 (教育改革課)
■ワリワンハイスクール「元気とくしまプロジェクト」	[6月]		8,000千冊 (学校政策課)

(2) 教職員の資質の向上

優秀な人材を確保するとともに、強い使命感と高い倫理性の保持をはじめ、様々な

研修の充実・支援に努める。また、教員評価のあり方について調査研究を進めるほか、メンタルヘルス対策や健康管理対策等を行い、教職員が安心して教育活動に専念し、その能力を存分に発揮できるよう支援する。

主要事業

■教職員研修費	[当初] 37,259千円 (教職員課)
■教員評価の調査研究事業	— 千円 (教職員課)
■メンタルヘルス対策事業	[当初] 1,953千円 (福利厚生課)

(3) 安全・安心な学校づくり

県立学校施設の耐震化を推進するなど、施設・設備の整備を図るとともに、幼稚園や小・中学校の耐震化を促進するため、市町村に対して適切な助言や技術的支援等を行う。

幼児・児童生徒の安全を確保するため、地域住民の参加による学校安全ボランティア活動等の取組を推進するとともに、子どもの防災対応能力の向上を図る。

主要事業

■高校施設耐震診断・改修事業	[当初] [6月] 825,869千円 (施設整備課)
■地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業 (再掲)	[当初] 891千円 (体育健康課)
■学校安全管理指導事業	[当初] 538千円 (体育健康課)
⑩■地域防災スクール推進事業	[6月] 4,800千円 (体育健康課)
⑩■県立学校避難所施設強化・充実事業	[6月] 15,000千円 (施設整備課)

(4) 教育の組織運営体制等の充実

信頼される教育を実現するために、教育委員会の活動状況を点検・評価し、その結果を公表するなど、学校の組織運営体制の充実を図る。

主要事業

■教育行政点検評価事業	[当初] 110千円 (教育総務課)
■徳島県奨学金貸付事業	[当初] 366,116千円 (学校政策課)

4 人権尊重社会をめざす教育の実現

(1) 学校教育における人権教育の充実

発達段階に応じた人権教育の指導内容や指導方法等の研究・実践を進めるとともに、幼児・児童生徒が自主的に活動できる機会を設けることにより人権問題の解決に向けた実践力を養い、学校の教育活動全体を通じた人権教育を推進する。

主要事業

■「心にひびくとおきのエピソード」事業	[当初] 850千円 (人権教育課)
■中・高生による人権交流事業	[当初] 2,000千円 (人権教育課)
■人権教育指導員委嘱事業	[当初] 2,700千円 (人権教育課)

(2) 社会教育における人権教育の充実

「あったかハートつながり隊・ひろがり隊」事業を実施するなど、生涯学習の視点に立ち、交流会、研究会などの多様な学習機会を展開していくことを通じて人権尊重の意識を高め、学校・家庭・地域が一体となった人権教育を推進する。

主要事業

■「あったかハートつながり隊・ひろがり隊」事業	[当初] 360千円 (人権教育課)
-------------------------	--------------------

(3) 教員の指導力の向上

各種の研修機会を通じ、人権教育の推進者である教員自身の人権意識を高め、資質の向上を図るとともに、指導力の向上を図る。

主要事業

- 「“あわ” じんけん講座」 事業 [当初] 1,000千冊 (人権教育課)
- 教職員研修費 (再掲) [当初] 37,259千冊 (教職員課)

(4) 社会教育における人権教育推進者の資質の向上

地域社会における人権教育を推進するため、県内全域にわたる人権教育推進者の養成と資質の向上を図る。

主要事業

- 人権教育指導者研修事業 [当初] 175千冊 (人権教育課)

5 みんなが学べる生涯学習社会の実現

(1) 多様な学習機会の提供

「徳島県立総合大学校」や関係機関・団体等との連携により多様化・専門化している県民の学習ニーズや社会的要請に的確に応え、だれもが利用しやすい学習情報提供体制を構築するとともに、適切な助言や資料提供などの学習支援を行う相談支援体制の充実を図るなど、生きがいと社会参加につながる総合的な学習支援体制づくりに努める。

主要事業

- 県立総合大学校推進事業 一 千冊 (生涯学習政策課)
- 生涯学習情報システム運営事業 [当初] 500千冊 (生涯学習政策課)
- マナビイセンター運営事業 [当初] 8,640千冊 (生涯学習政策課)

(2) 学びの環境の充実

県民の学習意欲を高め、時代のニーズに対応した効果的・効率的な学びを実現できるよう、生涯学習関連施設の機能の充実を図る。

また、本県文化を先導する拠点としての役割を果たすため、文化の森各館において企画展等を開催し、文化活動の活性化を図る。

主要事業

- 牟岐少年自然の家管理運営事業 [当初] 71,660千冊 (生涯学習政策課)
- 文化の森各館企画展等開催費 [当初] 29,366千冊 (文化の森振興総局)
- アトムデビュー60周年企画「手塚治虫展」事業 [当初] 2,000千冊 (文化の森振興総局)

(3) 郷土に根ざした学びの推進

本県の自然、歴史、文化、人物など、郷土や地域の特性に根ざした学びの場を創出し、郷土への親しみや関心を深めるとともに、学習成果を本県教育の振興と特色ある地域づくりにつなげることのできる生涯学習を推進する。

主要事業

- 文化の森各館普及教育事業 [当初] 5,370千冊 (文化の森振興総局)
- ⑧ ミュージアムネットワーク事業 [6月] 2,900千冊 (文化の森振興総局)

(4) 生涯学習推進体制の充実

県、市町村における生涯学習推進体制の充実を図るとともに、社会教育関係団体やボランティア等との連携や生涯学習関連事業の企画、実施にかかわる人材の育成に努め、県全体における生涯学習活動の積極的な展開を図る。

主要事業

- 地域教育力再生事業 [当初] 348千円 (生涯学習政策課)
- 青少年団体指導者研修・各種派遣事業 [当初] 2,125千円 (生涯学習政策課)

6 豊かなスポーツライフと人・地域が輝く「あわ文化」の実現

(1) 競技スポーツの振興

高等学校運動部の強化を図るため、競技力向上スポーツ指定校ステップアップ事業を実施し、優秀選手の集中を進め、指導者の適正配置を行うとともに、遠征・合宿等の強化活動費を助成することにより、インターハイや国体等の全国大会で活躍できる運動部を育てる。

主要事業

- 競技力向上スポーツ指定校ステップアップ事業 [当初] 15,000千円 (体育健康課)
- 競技スポーツ重点強化対策事業 [当初] 3,920千円 (体育健康課)
- 地域スポーツ人材の活用実践支援事業 [当初] 8,986千円 (体育健康課)

(2) 文化遺産の発掘と継承

県内所在の文化財についての基礎調査や埋蔵文化財調査を行い、その保護に努めるとともに、文化財を活かした地域づくり・人づくりを推進する。

また、中国・四国ブロックの各地域の貴重な民俗芸能の価値を広く一般に周知し、その保存・振興を図るため、民俗芸能大会を開催する。

主要事業

- 文化財保存修理事業 [当初] 14,185千円 (教育文化政策課)
- 埋蔵文化財発掘調査・出土品整理事業 [当初] 386,009千円 (教育文化政策課)
- 中国・四国ブロック民俗芸能大会開催事業 [当初] 4,000千円 (教育文化政策課)
- ④ ■ OUR文化教育創生事業 [6月] 4,383千円 (教育文化政策課)

(3) 学校における芸術文化活動の推進

学校においては、芸術文化活動を通して、生活に潤いとゆとりをもたらす芸術文化に親しむ態度を養い、豊かな心をはぐくむことが求められている。

そのため、美術や音楽など優れた芸術作品にふれる機会を充実するとともに、自主的に芸術文化活動に取り組むことのできる環境を整え、学校における芸術文化活動を推進する。

主要事業

- 徳島県高等学校総合文化祭開催事業 [当初] 180千円 (教育文化政策課)
- 全国・近畿高等学校総合文化祭派遣事業 [当初] 6,027千円 (教育文化政策課)
- ④ ■ OUR文化教育創生事業 (再掲) [6月] 4,383千円 (教育文化政策課)

「教育振興計画」重点事業 平成22年度 進捗状況見込数値等一覧表

番号	事業名	単位	実績値 (19年度)	実績値 (20年度)	実績値 (21年度)	進捗状況 (22年度 末 現在)	達成率 (22年度 末現在)	目標値	年度
基本方針1 社会全体で取り組む教育の実現									
1	「家庭教育支援者養成講座」受講者数(累計)	人	1,268	1,372	1,431	1,515	101.0%	1,500(累計)	24
2	子どもの読書活動推進に関するイベント参加者数(累計)	人	2,156	3,376	5,217	7,402	92.5%	8,000(累計)	24
3	地域教育力再生コーディネータ養成講座受講者数(累計)	人	123	164	246	304	77.9%	390(累計)	24
4	「学校支援地域本部」の実施市町村数	市町村	—	5	9	10	41.7%	全市町村	24
5	「放課後子ども教室」実施数	教室	39	55 (累計55)	55 (累計58)	50 (累計60)	62.5%	80	24
6	「学校関係者評価」実施率	%	32	58.4	67.8	平成23年9月 頃判明	—	100	24
7	「コミュニティ・スクール」モデル校数(累計)	校	2	5	9	11	91.7%	12(累計)	24
8	預かり保育実施率(公私立)	%	67	67	81.2	84.6	105.8%	80	22
9	中学校における職場体験の実施率	%	77	82	83.1	95.4	106.0%	90	24
10	公立高等学校の授業料不徴収等	—	—	—	—	推進	—	推進	
基本方針2 未来にはばたく力をはぐくむ教育の実現									
11	「学力・学習状況」改善プランにおける数値目標の達成状況	%	—	69.6	70.3	85.8%	107.3%	十分できた・概ねできた学校の割合 80%	24
12	「学力向上に関する自己評価」の達成状況	%	—	42.3	42.9	100.0	100.0%	十分できた・概ねできた学校の割合 100%	22
13	「全国学力・学習状況調査」における県平均正答率	—	—	8項目中4項目上回った	8項目中4項目上回った	8項目中5項目上回った	—	全国平均正答率を上回る	24
14	授業以外で1日30分以上勉強する児童生徒の割合	%	小5 81.8 中2 83.2	小5 82.2 中2 81.5	小5 83.4 中2 84.2	小5 85.3 中2 86.5	小5 98.3% 中2 98.1%	小5 86.8% 中2 88.2%	24
15	家や図書館で1日10分以上本を読む児童生徒の割合	%	小5 70.2 中2 60.6	小5 70.1 中2 58.1	小5 66.0 中2 55.5	小5 66.9 中2 55.8	小5 89.0% 中2 85.1%	小5 75.2% 中2 65.6%	24
16	「阿波っ子すだち(巣立ち)宣言プロジェクト」の実施	—	—	—	—	推進	—	推進	
17	高校生の進路実現に向けた各学校・学科に応じた取組みの推進	—	—	—	—	推進	—	推進	
18	小中一貫教育についての研究と成果の普及(モデル地域(累計))	地域	3	4	7	11	137.5%	8(累計)	24
19	少人数学級(35人を上限とする学級編制)の推進	—	小学1・2年	小学1・2年及び中学1年	小学1・2年及び中学1年	小学1・2年及び中学1年	—	中学1年に新規導入	20
20	一定規模以上の学級を有する全ての小・中学校に少人数指導のための追加教員を配置	—	25人以上の学級で継続実施	25人以上の学級で継続実施	25人以上の学級で継続実施	25人以上の学級で継続実施	—	継続実施	19~24
21	退職教員等外部人材を活用した教育の展開	—	—	推進	推進	推進	—	推進	
22	伝統文化を尊重する教育実践研究指定校(累計)	校	7	12	12	16	72.7%	22(累計)	24
23	保護者の有害環境対策フィルタリングの認知率	%	—	86	89.3	92.5	92.5%	100	23
24	スクールカウンセラーの全公立小・中学校への配置	—	—	推進	推進	推進	—	推進	
25	スクールソーシャルワーカー数	人	4	5	6	7	87.5%	8	24

「教育振興計画」重点事業 平成22年度 進捗状況見込数値等一覧表

番号	事業名	単位	実績値 (19年度)	実績値 (20年度)	実績値 (21年度)	進捗状況 (22年度 未 現在)	達成率 (22年度 未現在)	目標値	
									年度
26	「阿波っ子スクールサポート チーム (ASST)」活動の充 実強化	-	-	推進	推進	推進	-	推進	
27	「体力アップ100日作戦!」 達成率	%	84	89	94.7	93.8	98.7%	95	24
28	体力向上支援プランの策定・推 進	-	-	-	策定	推進	-	策定	21
29	スクールヘルスリーダー派遣回 数(累計)	回	-	23	126	126	140.0%	90(累計)	24
30	専門医派遣回数(累計)	回	-	-	67	97	80.8%	120	24
31	食育全体計画の策定	-	-	全小・中・ 高・特別支援 学校で策定	全小・中・ 高・特別支援 学校で策定	全小・中・ 高・特別支援 学校で策定	-	全小・中・ 高・特別支援 学校で策定	20
32	学校給食における地場産物活用率	%	50	53	53	56	93.3%	60	24
33	特別支援学校と交流・共同学習 等を実施している学校・団体数	校・ 団体	88	94	78	119	119.0%	100	24
34	「個別の指導計画」を作成して いる学校の割合	%	47	66	95	97.5	97.5%	100	22
35	特別支援教育支援員の配置及び 学校における支援体制の充実	-	-	-	-	配置	-	推進	
36	進路開拓のための特別支援学校 の教員による事業所等への訪問 回数	回	833	918	830	913	91.3%	1,000	23
37	就労支援アドバイザーの配置	-	-	-	-	配置	-	推進	
38	通級指導教室の設置数	教室	23(小学校・ 壘学校)	26 (中学校2)	28(中学校 3)	33(中学校3)	-	中学校にも拡 大	24
39	盲学校・壘学校の改築	-	推進	基本計画	基本設計	実施設計完了	-	工事	23
40	みなと高等学園の整備	-	推進	設計	設計完了	工事	-	開校	24
41	特別支援学校の全県的な適正配 置	-	-	推進	推進	推進	-	推進	
42	国府養護学校池田分校の本校化 (池田支援学校)	-	-	-	-	開校	-	開校	22
43	池田支援学校美馬分校の開校	-	-	-	-	開校	-	開校	22
44	特別支援学校勤務教諭の「当該 学校が対象とする障害種に対応 した免許状」の保有率	%	75	75	73	74	92.5%	80	24
45	「学校版環境ISO」認証取得 校数	校	96	140	192	212	96.4%	220	24
46	国際理解教育の推進	-	-	推進	推進	推進	-	推進	
47	小学校外国語活動支援講師の配 置	-	-	-	推進	推進	-	推進	21.22
48	ICTを活用して指導できる教員 の割合	%	66	69.0	70.6	平成23年8月 頃判明	-	100	24
基本方針3 信頼される教育環境の実現									
49	併設型「中高一貫教育校」の全 県展開	校	2	2	2	3	100.0%	3	22
50	徳島科学技術高校の設置	-	-	準備	開校	整備・推進	-	開校	21
51	オンリーワンハイスクールの育 成	-	-	推進	推進	推進	-	推進	

「教育振興計画」重点事業 平成22年度 進捗状況見込数値等一覧表

番号	事業名	単位	実績値 (19年度)	実績値 (20年度)	実績値 (21年度)	進捗状況 (22年度 未 現在)	達成率 (22年度 未現在)	目標値	年度
52	高校再編の計画策定	地域	2	5	5	5	71.4%	7	21
53	再編計画に基づく新しい学校の設置 ・鴨島商業高校・阿波農業高校	-	-	準備	準備	準備	-	開校	24
	・鳴門第一高校・鳴門工業高校	-	-	-	準備	準備	-	開校	24
	・貞光工業高校・美馬商業高校	-	-	-	準備	準備	-	開校	26
54	私立学校の健全な発達の支援・低所得世帯への修学支援	-	-	支援	支援	支援	-	支援	
55	私立学校の特色づくり、魅力アップ、子育て支援と地域貢献促進、情報発信力強化の支援	-	-	支援	支援	支援	-	支援	
56	公私立学校間の意思疎通の活性化、連携・機能分担の強化	-	-	促進	促進	促進	-	促進	
57	初任者研修、授業力向上研修、教職5年次研修、10年経験者研修、リーダーシップ養成研修の実施	-	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	-	推進	
58	精神科医等による相談事業やメンタルヘルスマネジメントセミナー等の実施	-	-	推進	推進	推進	-	推進	
59	特定健康診査・特定保健指導への積極的な対応による教職員の健康の保持増進	-	-	推進	推進	推進	-	推進	
60	県立高等学校施設耐震化率	%	42	59	62	73	97.3%	75	22
61	小・中学校施設耐震化率	%	41	55	64	77	102.7%	75	22
62	スクールガードリーダー委嘱人数	人	24	24	33	24	54.5%	44	22
63	防災教育推進モデル校数	校	18	21	24	-	100.0%	24	21
64	「あわ防災推進事業」の実施	-	-	-	-	推進	-	推進	
65	学校における防災教育の充実	-	-	全小・中・高・特別支援学校で推進	全小・中・高・特別支援学校で推進	全小・中・高・特別支援学校で推進	-	全小・中・高・特別支援学校で推進	24
66	副校長等の新たな職の設置	-	-	設置	設置	設置	-	設置	20
基本方針4 人権尊重社会をめざす教育の実現									
67	「“あわ”人権学習ハンドブック」の活用促進と指導内容・方法の改善・充実	-	-	推進	推進	推進	-	推進	
68	人権教育研究校の指定	校	-	8	8	8	100.0%	県指定 毎年度4校 文部科学省指定 毎年度4校	
69	ふれあい人権劇発表会への応募作品数(累計)	作品	-	21	43	63	63.0%	100 (累計)	24
70	「心にひびく とっておきのエピソード」への応募作品数	作品	-	-	1,544	4,108	102.7%	4,000(累計)	23
71	中・高校生による人権交流集会への参加者数(累計)	人	542	1,047	1,527	2,050	68.3%	3,000(累計)	24
72	生涯にわたる人権教育の学習機会の充実	-	-	推進	推進	推進	-	推進	
73	「あったかハートつながり隊・ひろがり隊」の派遣回数(累計)	回	-	-	-	17	47.2%	36	24
74	人権教育指導員の派遣回数(累計)	回	327	722	1,039	1,349	74.9%	1,800 (累計)	24
75	社会教育における人権教育推進者の養成数(累計)	人	51	108	171	228	103.6%	220 (累計)	24

「教育振興計画」重点事業 平成22年度 進捗状況見込数値等一覧表

番号	事業名	単位	実績値 (19年度)	実績値 (20年度)	実績値 (21年度)	進捗状況 (22年度 末 現在)	達成率 (22年度 末現在)	目標値	年度
基本方針5 みんなが学べる生涯学習社会の実現									
76	生涯学習情報システムへのアクセス件数	件	519,806	394,834	582,597	—	—	約80万件	24
77	「とくしま学博士」の認定や人材登録制度の創設、地域における生涯学習のリーダーの育成、地域に貢献できる人材の有効活用	—	—	創設 推進	推進	推進	—	推進	
78	文化の森各文化施設入館者総数(累計)	万人	1,390	1,463	1,546	1,626	90.3%	1,800(累計)	24
79	とくしまネットワーク図書館の構築	—	—	推進	推進	構築	—	構築	22
80	図書館企画事業数(累計)	回	—	—	—	190	76.0%	250	24
81	学校の授業への講師派遣回数(累計)	回	—	—	—	90	82.6%	109	24
82	鳥居龍蔵記念博物館(仮称)の開館	—	—	整備	整備	開館	—	開館	22
基本方針6 豊かなスポーツライフと人・地域が輝く「あわ文化」の実現									
83	「徳島県スポーツ振興基本計画」の見直し	—	—	—	—	見直し	—	見直し	22
84	「とくしまスポーツ憲章」を制定し、スポーツに親しむ気運を醸成し、「とくしまスポーツ王国づくり」の実現を目指す	—	—	推進	推進	推進	—	推進	
85	総合型地域スポーツクラブの設立数	クラブ	21	25	28	29	103.6%	28	22
86	健康づくり実践プログラムの作成・推進	—	—	—	作成	推進	—	作成	21
87	「とくしまスポーツSHOWデー」実行委員会によるイベント等助成数(累計)	件	10	29	49	70	116.7%	60(累計)	22
88	国民体育大会天皇杯順位	位	47	43	40	44	—	30位台	22
89	中高連携による競技力向上連携ゾーン数	ゾーン	1	5	13	16	100.0%	16	22
90	徳島県スポーツ賞の推進	—	—	創設	推進	推進	—	創設	20
91	文化財マイスター修了生数(累計)	人	18	32	72	—	120.0%	60(累計)	21
92	「発見!ふるさとの伝統文化」受講者数	人	—	—	134	330	165.0%	200(累計)	22
93	地域の子どもたちを対象とする伝統芸能への取組の支援	—	—	—	—	推進	—	推進	
94	国指定文化財(史跡含む)の指定選定数	地区	9	10	11	12	92.3%	13	24
95	勝瑞城館跡整備面積	m ²	0	0	263.20	5,150	25.8%	20,000	24
96	文化財ボランティア養成人数(累計)	人	63	86	107	125	62.5%	200(累計)	22
97	アワコウコ楽マイスター参加者数(累計)	人	82	112	121	221	138.1%	160(累計)	22
98	学校への芸術家等派遣回数(累計)	回	132	204	282	357	89.3%	400(累計)	24
99	近畿高等学校総合文化祭の開催・参加	—	準備	開催・参加者 6,032人	参加者 367人	参加者 204人	—	開催・参加者 6,000人	20